

かみよしの

議会

だより

1997.
2.10
No
13

編集 議会広報特別委員会

「スタート開基100年」

- 開基百年の基金積立を可決 ②
- 道外の農業を調査 ④
産建委員会
視察報告 ⑤
- 2議員が欧州5ヶ国を視察 ⑥
⑨

1月1日の北の大文字から
(町内温泉写真館撮影)

開基百年

記念事業への積立を可決

開拓記念館などに基金7千万円を積立

12月定例町議会は17日と20日

に開かれ、補正予算、条例案の審議と一般質問を行いました。

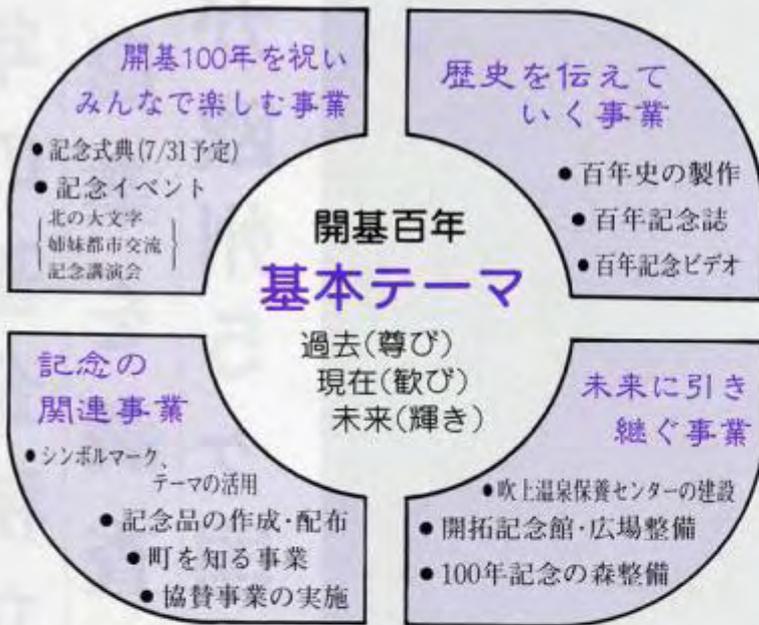
◀草分地区に計画予定の開拓記念館(構想図)



12月定例町議会では各会計の補正予算案が審議され、本年の開基百年記念事業基金に7千万円を積立てる経費等、総額約2億4千万円の一般会計補正予算などが可決されました。

開基百年記念事業基金は

この基金は、開基百年記念事業基金として、平成7年6月に創設され、今回の7千万円と合わせて、約1億9千万円が積立てられました。記念事業の予算は、すでに実施された分を含め全体計画、約4億6千万円で、基金はこの財源となります。



開基百年記念事業では、基本計画に基づき、記念式典や記念施設、記念出版物の刊行等を行います。その中で草分地区に歴史広場を整備し、ここに開拓記念館を建設する計画です。

主な補正予算

◎一般会計

- ▽公共施設整備基金 7千万円を追加
- ▽十勝岳噴火対策 現在高は8億1千万円に追加
- ▽500万円の新規予算
- ▽噴火対策図や備品費用に
- ▽野菜安定基金 733万円の新規補助
- ▽価格安定の補給金が不足するため
- ▽老人、身障者等対策 307万円を追加
- ▽通院費、生活用具などに医療給付 350万円を追加
- ▽更生医療、身障者医療に 2千21万円
- ▽スクールバス購入 老朽化による更新
- ◎公共下水道会計
- ▽4千172万円を追加補正
- 主に下水道管きよ工事 (延長は千180m)



決算特別委員会における書類審査

病院 水道

決算を認定

〔病院事業 4,394万円の損失決算
水道事業 132万円の純利益〕

□決算の状況(平成7年度) (単位:千円)

区分	病院事業	水道事業
総利益A	10億1,254万7	2億1,501万6
総費用B	10億5,648万7	2億1,368万7
差引損益A-B	△ 4,394万	132万9



▽決算認定の手続き△

平成7年度の病院事業と水道事業の2企業会計の決算を地方自治法の規定により、12月定例町議会で認定しました。

決算状況は、病院事業会計が4千394万円の損失決算で、水道事業会計が132万円の純利益でした。

意見を付け認定

認定にあたって、議会に決算特別委員会を設置して、11月8日に書類審査を行い、次の意見を付けました。

- 病院事業会計
 - 燃料単価が高い。
 - 福祉医療の拡大と内容充実。
 - 検査機器の活用向上。
- 水道事業会計
 - 未収金の徴収努力。
 - 漏水処理の改善。
 - 水道料金の現行維持。

●初任給の改定状況

	改定前	改定後
大学卒	169,000円	171,000円
高校卒	137,900円	139,300円



町職員の給与を改正するための給与に関する条例を原案可決しました。

改正内容は、国家公務員が人事院勧告によって給与等が改正されたために、国

町職員給与を改正

平均0・92%のアップ

との水準から給与を平均で0・92%、昨年4月に選んで引き上げるものです。

これによって、初任給とともに扶養手当や宿日直手当も改正されました。

主な質疑

青柳議員 国の11級制給料表に対し、本町は8級制を採用しているが、その最高の者の給料はいくらか。

答 一般職給料表では、8級の20号給、45万5千円で看護職は別表の5級制で婦長が最高の5級である。

米沢議員 道内の町村において、国の何級までの給料表を採用しているのか。

答 町村においては、8級制の給料表を採用しており9級制はない。

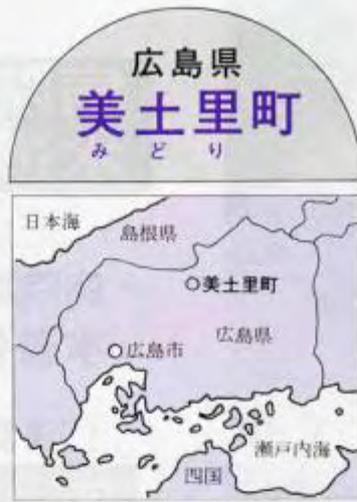
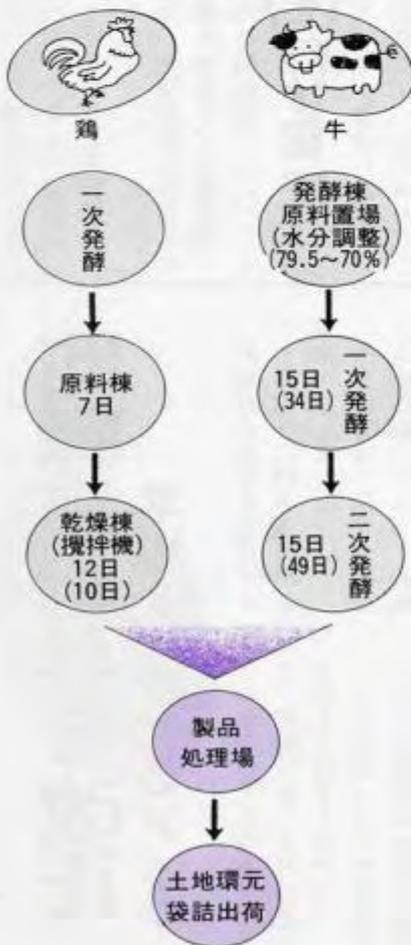
仲島議員 課長・課長補佐・係長に適用される給料の級はそれぞれ何級なのか。

答 課長が7級から8級で、一定の年数で8級となる。課長補佐は6級から7級、係長が4級から6級となっている。

▼完熟堆肥の製造機械



完熟堆肥の生産過程



産業建設常任委員会では、平成8年11月11日から16日まで、広島県美土里町・本郷町、兵庫県南光町、香川県大内町の先進4町の農業振興や商業振興の状況を視察しました。

広島県美土里町は人口約3千800人で、農業後継者が不足する中、平成7年に町が振興公社を設立し、有機の里づくり事業として完熟堆肥の生産や農作業の受委託など積極的に展開しています。公社は町が9千万円、郡農協が1千万円の1億円の資金で運営しています。

産建委員会が道外の先進4町を視察

広島県美土里町・公社が完熟堆肥を供給

有機の里づくり に注目

■ 視察委員

委員長	石川 洋	次	英 義
副委員長	米沢 光	市	郎 幸
委員	笹木 英	三	政 忠
〃	久保田 小	野 藤	
〃	小 野		

道外視察とは
議会では各常任委員会ごとに4年に2回、道外へ視察することを議会のきまりである「先例」に定めています。視察費用は議会費で賄われます。日程は4日間と6日間、あらかじめ所管する調査項目を定めて視察を行い、その結果を議会や議会広報へ報告し議会活動に反映することになっています。



機械銀行が活躍

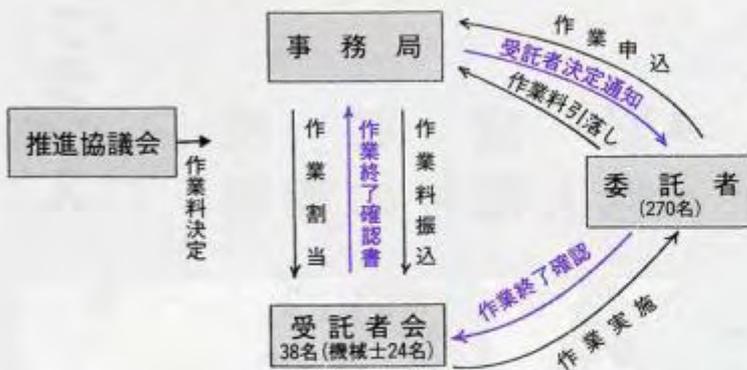
～生産コストと機械の効率化を達成～

ブランド農業目指して

香川県大内町は、瀬戸内海に面した人口1万7千人の農業を主体とした町です。大内町は町農協とともに農業振興計画を樹立し、生産コスト低減と機械の効率利用のために農業機械銀行を昭和49年に設立しました。

近年の農業後継者不足と農地の有効利用から基盤整備を実施し、都市近郊型産地として、パセリ、いちご、さく、ミニトマトなどを栽培し、京阪神市場をとらえたブランド農業を目指しています。また、農協が水稲や野菜の育苗センター・ライスセンターを設置し、労力不足の解消と統一した苗の供給を行っています。

大内町農業機械銀行の概要



ひまわりで町おこし！

ひまわりで一躍有名に

兵庫県南光町は、中国山地の南に位置し、人口が約4千800人で町の約8割を山林が占める農業の町です。

平成元年に圃場整備事業で水稲が作付け出来ないため、地元農家の提案でひまわりを栽培したところ、話題となり、一躍にぎわいを見せた。また、平成2年に秋咲きのひまわりを栽培し、平成4年には農林水産省の全国100選「ひまわりの里」に認定され、現在はその油を採り販売するなど町おこしにつながっています。



平成6年度に完成した農産物加工施設「ひまわり館」

まとめ

今回の調査で、特に農業振興において各調査先の環境条件が異なるとはいえ、厳しい農業情勢に対処すべく多くの創意工夫がされてきました。本町も地域の特色を生かした生産活動の推進が今後より一層必要と考えられます。特に美土里町を視察し農業の原点が土づくりにあることを再認識しました。



海外レポート

スペイン

- 農業経営の実態
- EU加盟のその後

フランス

- 議会制度
- 老人福祉の実態

2議員

欧州を視察

昨年、8月26日から9月7日までの間、青柳・松井の両議員が海外研修を行いました。視察先は、欧州5カ国で議会制度や農業、福祉の現状を視察しました。特に、スペイン・フランスでの公式訪問の内容を紹介します。



青柳議員



松井議員



海外研修

議員の海外研修は、町議会議員選挙の年を除き、昭和57年から実施されています。派遣議員の決定は、毎年度2人が議会の議決によって行われています。費用は基準を定め、欧州については、旅費の7割を町費で賄い、3割は自己負担です。今回の視察は、北海道議長会が主催する海外地方行政調査団の一員として、他の町の議員とともに参加しました。

解説

スペイン

- 面積 約50万km²
(日本の約1.3倍)
- 人口 約3900万人

17州からなり首都マドリード市は人口350万人、標高646mにある。

国土の50%が山岳、耕地は10%しかない。

内戦を経て1975年に王制が復活し、工業国に変わろう中。



アルカデーヌ市農業試験場での両議員

EUから20%補助

スペインでは、マドリードにあるアルカデーヌ市の農業試験場において、農試ダイレクターによる公式セミナーを受けました。説明によると、スペインの農業は、現在も重要な産業部門であるが、国の経済全体に占める地位は年々低下している。

生産性は、EU（欧州連合）諸国の平均を下回っている。これは、降雨期が片寄るなど地理的、気象的条件の不利や土地所有制度による土地利用効率の低さや機械化等の資本集約化の遅れなどが指摘されている。

一九九四年のガット・ウルグアイラウンド決着後、政府はEUから20%の生産調整の補助を受け、55歳以上の農業者に離農を奨励する一方で、若年層の就農に力を注いでいる。

▶28歳のアルカデーヌ市長(中央男性)



EUの今後の問題点として、多くの農業者が転職を余儀なくされたことから、ガット・ウルグアイラウンド見直しの声が上がっていました。

また、スペインでは年々降雨量が減少し干ばつによる砂漠化が進み、上空から見ると茶褐色の大地が広がっていました。このため、植林政策を行っていました。小麦は雨の多い2月に播種し6月に収穫します。

畜産業も盛んで羊毛の生産を主に、国民全体の食生活が食肉のため、穀物栽培から食肉生産への転換を奨励していました。水さえあれば、農産物の生産は飛躍

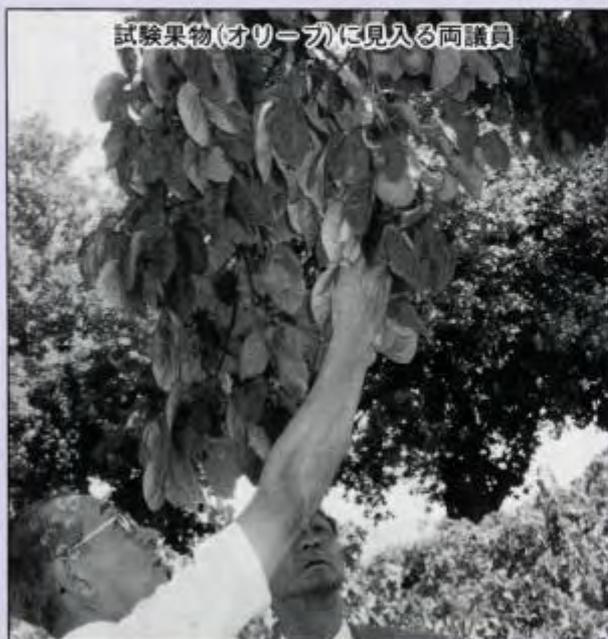
的に伸びると語っていたのが印象的でした。

市長は28歳の若さ

視察後の市長による昼食会では、市長が28歳と若く、さらに20代の女性顧問と秘書が説明するのには驚きました。また、農業試験場では多くの試験研究プロジェクトを行い、市の大学とも密接な連絡を取りながら、特に若い人材の育成に力を注いでいました。

ワイン研究所では、石の多い畑にぶどうが、太陽光線を熱遮幕で覆い、食べるに甘く完熟していました。さすがにワインを沢山飲むお国柄に見受けられました。

試験果物(オリーブ)に見入る両議員





◀サンタルノー市役所

フランス

- 面積 約51万km²
(日本の約1.3倍)
- 人口 約5700万人

首都パリ市は人口232万人。西洋美術と世界の流行都市で有名。

1789年のフランス革命で自由・平等・博愛を掲げた人権宣言を行い、王制から共和制となる。

市長は議員から

フランスの地方自治は、国を95県に分け、国の行政単位と同様に地方公共団体になっている。パリのような大きな市も、小さな村も同一に扱われています。

市町村長は、議会において議員の中から選出され、任期は6年でした。議員の数は1万人程度の町では、どこでも10人以下で、助役も同じく議員の中から選ばれています。

フランスにおいては、国会議員と市町村長、市町村議会議員の兼職が可能で、大都市では市長が国会議員を兼ねている場合が多い。

ゴミ処理は広域行政で

市町村議会の権限は広範囲で市町村の組織、財産の管理、予算審議など拘束力は持つが、他方、県知事及び県議会の市町村行政に対する関与の度合いが大きく、特に財政面で非常に嚴重とすることでした。

これは長い歴史の過程の中で、地理的、経済的、宗教的理由から自然発生的に生まれたものですが、市町村合併は従来からの課題とされてきました。

市町村長は、行政執行者であると同時に、中央政府の代表者でもあり、国の法令の執行の責任に応じ、管内の秩序維持の責任を負っている。他方、市町村の行政執行者として、市町村議会の決定を実行する責任も有していました。

サンタルノー市はパリ市の郊外に近いことから、急速に人口が増え、現在は6千人となり、学校や福祉施設などの整備が急務となっ



▲サンタルノー市役所での公式訪問
写真中央が市長で議員の中から選出される

ていました。これらの費用は、国庫負担として消費税20%から賄われています。

同市は、近隣17市町村でカントン州と呼ばれる広域圏を作り、地域の共同活動など重要な働きをしています。

また、数年前まで住民の間でさほど重要でなかったゴミ処理が最近では、特に環境問題となり、法律によって、税金が課せられるようになりました。

各家庭においても、2種類に分別され、広域で処理工場を建設し、リサイクルと減量化に力を入れていました。環境問題にお金がかかるが、この地域をゴミで汚すことが出来なかったと市長が強調していました。



▶サンタルノー市街での視察議員

柱は在宅介護

サンタルノー市

フランスにおいても、人口の都市集中と高齢化は日本と似ており、30年も前から医療と福祉は分けて行うという考え方のもと、自宅で介護を受けたいという希望により、在宅介護に大きなウエイトをおいていました。

ここサンタルノー市では、広域で26人の看護婦と投薬の資格をもった6人の保健婦がそれぞれに車で活動していました。また、「おしゃべり電話」という、たった1人で生活している人が沢山のひとおしゃべり出来るシステムで保健婦が担当していました。目標は最後まで我が家で暮らすため、どうにもしようがなくなるとき施設に入ることでした。



▲レストランのような老人ホームの食堂

平均92歳の老人ホーム

美容師が髪をセット

パリ市の郊外に民間経営のクワイレホントイン有料老人ホーム（フランスでは「退職者の家」ホームと呼ばれる）を視察しました。このホームは湖の近くに3階建てで85人が入所してい

ました。職員はヘルパー・看護婦・炊事・雑役・管理事務員など42人のスタッフで、週に2、3回医師やマツサージ師、美容師がきます。入所者の平均年齢は92歳で、その90%は女性であるのには驚きました。



▶写真中央が入所者、左でラベンダーを手にしたのがホームの職員

視察を振り返って

■青柳 輝義

一度ヨーロッパに行く
と人生観が変わると言われ、緊張の視察でしたが、国際感覚と視野を広め、資質の向上を図る観点から議会の満場一致の議決で派遣されました。

特に、EU（欧州連合）による通貨統合問題など「国境なき欧州」を目指す欧州共同体をわが国も見習い、進んで中国などアジアの国と深い交流をすべきと痛感しました。

また、ヨーロッパと日本の歴史の違いを大きく感じ、古い遺跡が最優先と聞くと、日本でも土器などの古墳文化の発掘・保全にもっと努力すべきと思いました。

■松井喜代治

視察が決まり、1カ月も前から綿密に資料の収集などを行い出発しました。

特にフランスで毎年度1万5千軒の農家が姿を消し、大規模農家だけが生き残るだろうと話され、世界でも大農業国家だった国が大きな転換期にさしかかっていました。ある農家の主人いわく、「子どもは3人いるが、だれにも農家を継がせたくない」と言っていました。

また、老人ホームにおいて、女性責任者が1人で対応・説明する見事さには関心させられ、これからの日本の国や自治体が避けて通れない行政改革の参考となりました。



一般 Q & A 質問



昨年度の「いしずえ大学」運動会表彰



米沢議員

Q、老人医療費の無料枠拡大を！

A、介護保険とともに検討する

酪農ヘルパー助成増額
酪農家の生活基盤を充

実するために酪農ヘルパー利用組合が組織されているが、乳価の引下げや飼料等の値上がりで、その運営も大変でヘルパーの実労働も年間300日を超えている状況にある。後継者確保の一環としても、助成額の増額を行うべきでないか。

地元業者の育成を

町は地元業者の育成を合言葉にしているが、しかし、交通指導員の服が町外から購入されているのは、その精神に反するのではないか。

また、業者に見積書を提出させておきながら、事後の結果通知がされていないのは透明さを欠くものであり、見直しすべきでないか。

前払金制度の活用を

町においては、工事費の支払いを部分検査を活用しているが、近郊の沿線においては、前払金制度を活用し、地元業者から喜ばれているが、それは資材購入時

の資金繰りに事を欠かないという利点があるからで、町も前払金制度を今後活用すべきではないか。

パークゴルフ場に照明を

島津公園等の遊具を子供たちが楽しく遊べるように更新してはどうか。

また、パークゴルフ・バスケット愛好者からは、夜間照明の付いたパークゴルフ場の整備とバスケットボードの設置を望む声が多く、その要求に応えるべきではないか。



島津公園のパークゴルフ場

については、安定した財源の確保を検討したところであり、今後創設される介護保険制度との関連で論議が必要と考える。

再質問 町長の任期がどう

あれ、引き継がれるものであり、門切りの答弁では納得出来ない。交通安全の服の購入でも、最後まで地元優先を貫くべきである。

老人医療費の無料化対策

についても、町独自の政策展開を行うべきである。酪農ヘルパー問題については一戸当たりの負担が20万から30万円になるという

状況で負担軽減の要望に込めるべきである。

また、土木建設工事の前払金制度の活用等には、どういった障害を取り払わなければならないかというものがあろうかと思うので答弁を求めたい。

町長 酪農ヘルパー制度の改善に十分意を尽くして申し送っていききたい。

土木事業関係の支払いについては、先の問題であり私が答弁する段階でないと思う。パークゴルフの照明関係については十分内部で検討を考えたい。老人医療費関係については介護保険の絡みで更に検討を要する。

再々質問 物品購入は、地

元を優先し、そして、見積り合わせについては、その結果を相手に通知して、不信感をかかわないようにすべきではないか。

町長 地元業者の育成や事務手続の不備な点については、今後、執行の中で部内統一したい。



吉岡 さよ子 夫人

夫はこんな人 A型のせいかな、仕事などはその日に処理するタイプです。絵画が好きで時々美術館などへ出かけます。声が大きく、どこでもわかります。

私の望み道 地方自治は、ますます厳しくなる。行革、リストラと今や地方行政に求められる時である。自らの血を流して動かなければ。議会も論議を重ね、町全体の改革に結びつけるべき。

笹木 光広 議員



笹木 光広 (ささき みつひろ)
農業。農家の長男として、昭和13年5月7日、町内の江幌で生まれる。議会では産業建設委員。

吉岡光明議員は、議員歴が7期、26年のベテラン議員です。

31歳で議員に初当選し、当時は、「青年吉岡」と自ら呼んでいました。好きな言葉は「一期一会」

幕末の激動に生きた伊井直弼が座右の銘としたこの言葉。人生は人と人との出会いで成り立っている。だから、その出会いの一瞬を大切にして真剣に対処すべきと自分自身に言い聞かせています。

趣味は読書・旅行・俳句

議員の横顔

趣味・好きな言葉・夫人からのことば

普段の議員の様子などを紹介します

吉岡 光明 議員



吉岡 光明 (よしおか みつあき)
会社役員。商家の長男として、昭和3年3月24日、上高良野に生まれる。議会では教育民生委員長。議員会長。



笹木 美枝子 夫人

夫人から一言 少し気ままで頑固ですが、優しいところもあります。健康に気をつけて、地域や社会のために、頑張ってほしいと思っています。

私の抱負 議会議員として1年半が過ぎ、ようやく全体の流れが分かりました。いままでの人生経験の中から自ら学んだ事や他の人から教わった事を議員活動に生かし、住み良い町づくりに献身できればと考えています。

笹木光広議員は、議員歴は1期ですが、先月まで農民連盟の委員長を務めるなど、多忙な毎日でした。ようやく、最近は少しゆとりが出来たとのこと。

自分自身、農家に生まれ、農家に育ったせいかな、毎日無心で働いているときに、一番幸せ。

秋の収穫は夢と希望をもって春の農作業から取りかかり、自然の中から生まれる収穫は作る喜びであり働く充実と健康を感じました。

好きな言葉は、信頼・友情

議会 GIKAI NOW



説明を聞く委員

0-157対策は？ 教育民生委員会

教育民生委員会では、1月24日に給食センターを視察し、0-157対策の状況などを調査しました。

本町では、現在まで0-157などの病原性大腸菌は発生していませんが、野菜などを加熱したり、調理器具の消毒など、万全の体制をとっていました。

議員定数を検討中!!

昨年7月、議会に設置した議員定数適正検討特別委員会をこれまで3回開催しました。現在の議員定数は20人ですが、特別委員会では、過去の定数削減の経過や他の町の状況などを参考に、定数そのものや議会の活性化などを審議しており、今後は他の町の視察や住民の声を聞くことなどを予定しています。



傍聴者も審議を見守る

町内の道路を調査 産建委員会



道路の現地調査

産業建設委員会は、昨年の11月24日、12月10日、本年の1月24日に委員会を開催し、議会閉会中の調査項目である農業及び商業の現状を取上げて、補助金などの交付状況を調査しました。

また、町道認定のための道路現況も町長からの協議事項として調査しました。

町総合計画を調査 総務委員会



委員会での審議

総務委員会は、昨年の12月12日、本年の1月28日に委員会を開催し、議会閉会中の調査項目である、平成元年から10年度までの町総合計画の現況を取上げて、現在までの達成状況などを調査しています。

今後の動き

各委員会

- 2月13日 産業建設委員会
- 2月14日 教育民生委員会
- 2月21日 総務委員会
- 2月26日 議会運営委員会
- 3月13・14・17・18日 予算特別委員会
- 3月定例町議会
- 3月5日 補正予算など
- 3月6日 町政執行方針
- 3月12日 一般質問
- 3月21日 条例・予算案

編集後記

明治30年4月12日、三重県から田中常次郎一行8人が上富良野の草分地区に人地、付近はカヤヤススキの原野で、その中に楡の木が1本立っていたという。

その原野に開拓の歌を入れて、百年の歳月を経て、今年には上富良野町開基百年を祝う記念すべき平成9年の幕開けを静かに迎えました。

今月の表紙には開基百年のスタート、「北の大文字」を取り上げました。

12月の定例町議会でも、百年記念事業への取組みとして、事業基金の積立て、基本計画、式典、記念館、広場の建設などについて論議されています。

常任委員会の研修活動も実施され、今回は産業建設常任委員会の農業・商業を中心とした道外研修の概要と議員の国外研修で北海道議長会が主催する海外地方行政調査に参加した2議員の視察研修も報告します。

また、本号から新たに議員の横顔を特集として、議会活動では見られないことなどを掲載していきますのでお読みとりください。

議会広報もマンネリ化を防ぎ議員活動をありのままに届けるように努力してまいります。

(佐藤 政幸 記)

議会の傍聴は自由です! 当日、受付で名前などを書くだけです。

この広報紙は再生紙を利用しています。